



高岡市反保島 環境保全児童クラブ

代 表：押川 竹弘

指 導 者：川岸 弘明

発表児童：4～6年(10名)



富山県西部、高岡市の南東部に位置する中田の反保島集落は、水田が広がるのどかな散居村で兼業農家を中心に56世帯がくらすしています。庄川右岸の豊かな水に恵まれ富山県の天然記念物に指定された「アツキノリ」「トミヨ」「ゲンジホタル」の生息地として広く知られています。平成19年度から郷里の自然を見直す活動として現在子供達を中心となり、三世代で自然環境保全活動に積極的に参加し実践している。

発表テーマ

『わたしたちの大切なふるさとを守り育てていきます。』

反保島環境保全児童クラブは、中田小学校の1～6年生21人で活動を行っています。今年の活動を発表します。昔ながらの、多くの生物が生息した豊かな環境、ホタルが舞う、魚が泳ぐ、トンボが飛ぶ水路作りを目指しています。かつて地域に生息していた生き物について両親や祖父母とともに学び、生き物調査や水質調査を行い、水環境の改善に努めています。水路の清掃や土手への植栽なども行っています。

押川 竹弘 さんより

私たちの地域に関心を持ち積極的に参加し協力し 環境保全活動に取り組む子供たち

私たちの住んでいる地域を大切にしていきたいとの思いから平成19年度より反保島地区全体で、地域の環境保全活動に取り組んでいます。その中で、児童は1年生から6年生まで参加して、今年で4年目を向かえました。子供たちは、「私たちの大切なふるさとを守り育てていきたい」との思いから用水の水質調査や生き物調査の実施や、芝桜を植えたり空き缶、ゴミ拾いを行ない、大切な川を守るために、ポスターを描き看板を設置し、多くの地域の方々に環境保全の大切さを伝えることができました。水みらいプロジェクトの発表会に初めて出場し児童たちは、大きく成長しました。これからも、私たちの活動が広く伝わるよう願っています。



▲用水路へカワニナの放流を中田中学校科学部の協力で行った。



▲近くの用水路でゲンジボタルの観察会をしました。



▲南係長のご指導を頂き用水路の生き物採取の説明を受けた。



▲おたまじゃくし、どじょうを採取し観察を行いました。



▲上流部と下流部での水質調査を行いました。



▲夏休みの早朝、用水をきれいにするため、空き缶拾いを行った。



考えたこと！感じたこと！



地域の環境保全活動に参加して

川岸 佑衣果(6年生)

私は、色々な環境保全活動に参加して、思ってもみない生き物や、私が知らない生き物がたくさんいて、驚きました。水質調査では、科学部のお兄さん達に水の色の変化で汚れ具合が分かる事を教えてもらいました。「きれいな方だ」という結果だったので、日頃の活動の成果が出ていて嬉しかったです。これからも続けていきたいです。

安藤 ほのか(6年生)

私は、反保島に引っこしてきて、1年になります。反保島での環境保全のとりくみで、ゴミ拾いや生物調査に参加して、川の環境を守るのに大変な事を知りました。この発表をとおしてこれからも川の環境や生物が、住みやすい環境作りに参加していきたいです。

学習テーマの設定

「反保島」とは…

私たちが住んでいるのは高岡市の南東部に位置する庄川のそばの中田地域です。反保集落は水田が広がるのどかな散居村で、井戸水を生活水とする56世帯が生活しています。



発表のテーマ
『わたしたちの大切なふるさとを守り育てています』

私たちの活動内容は

1. 環境への改善をするにあたり、付近の自然にも留意をしながら水質の清掃や土手への植樹なども行います。
2. 生き物調査や水質調査を行い、生き物が住みやすい環境とは？、ホタルが暮らす水とは？について研究し水環境の改善に努めます。
3. かつて地域に生息していた生き物について、観察や調査とともに学びます。
4. 昔ながらの、多くの生物が生息した豊かな環境、ホタルが暮らす、水が流る、トンボが飛ぶ水路作りを目指します。

ふるさとを守ろう！

どうすれば多くの生きものが生息していた昔ながらのふるさとの環境にもどせるか考え、この1年間さまざまな活動に取り組みました。

学習の展開

地域をもっときれいに

6月に朝早くから用水路そばに芝桜を植えました。この活動は今年で4年目を迎え、家族や集落全体で行います。夏休みの8月に行う川や用水の空き缶やゴミ拾いも4年目です。



活動2
近くの用水でホタルの観察会をしました



ホタルを知りはぐくむ

6月にはホタルの観察会をしました。毎年中田中学校の科学部のお兄さんたちにホタルについて教わったり、エサのカワニナや幼虫を放流してホタルが成長しやすい環境を整えます。

生物や水はだいじょうぶ！

用水路の生きもの調査では、小魚やカエル、ドジョウ、オタマジャクシなどさまざまな生きものがいました。水質は去年の調査と比べると、少しにごりはありましたがきれいなままでした。



活動3
『水のたいせつさ』の勉強会



いろんな世代が協力

家族といっしょに水の勉強会をしたり、水環境を守るポスターを描いて、おじいちゃんたちに手伝ってもらい看板を立てました。

人も生物もすすめる環境へ

水を汚すのは私たち人です。生きものがすめない環境では、人も生きていけなくなります。私たちはこれからも用水の水質を守り、多くの生きものがすめるよう考え活動し続けます。

